

川内クリーンセンター基幹的設備改良事業 の事業者選定に関する客観的評価結果の公表

民間資金等の活用による公共施設等の整備等の促進に関する法律（平成11年法律第117号）第8条第1項の規定に準じ、川内クリーンセンター基幹的設備改良事業を実施する民間事業者を選定したので、同法第11条第1項の規定に準じて行った客観的な評価の結果をここに公表する。

平成28年11月18日

薩摩川内市長 岩切 秀雄

1 事業名

川内クリーンセンター基幹的設備改良事業

2 事業の内容

(1) 事業方式

DBO方式

(2) 事業期間

- ・基幹的設備改良工事期間：平成29年1月～平成32年3月
- ・管理運営期間：平成29年4月～平成52年3月

(3) 施設の概要等

表1 焼却施設の概要

項目	概要
1. 施設名称	川内クリーンセンター（焼却施設）
2. 所在地	鹿児島県薩摩川内市小倉町5104番地
3. 処理能力	135 t / 24hr (67.5 t / 24hr × 2 炉)
4. 着工年月	平成4年12月（灰固形化施設：平成12年7月）
5. 竣工年月	平成6年12月（灰固形化施設：平成12年12月）
6. 処理方式	連続燃焼式焼却炉
受入・供給設備	ピット&クレーン方式
燃焼設備	ストーカ式焼却炉
燃焼ガス冷却設備	水噴射式（炉頂方式）
排ガス処理設備	乾式有害ガス除去装置+バグフィルタ
通風設備	平衡通風方式
灰出し設備	灰ピット&クレーン方式 灰固形化設備（薬剤及びセメント併用固形化方式）
排水処理設備	プラント系排水→再循環無放流方式 ごみピット排水→炉内噴霧蒸発散化処理方式

表2 粗大ごみ処理施設の概要

項目		概要
1. 施設名称		川内クリーンセンター（粗大ごみ処理施設）
2. 所在地		鹿児島県薩摩川内市小倉町 5104 番地
3. 施設規模	不燃ごみ	23t/日（5 時間稼働）
	粗大ごみ	7t/日（5 時間稼働）
4. 着工年月		平成 4 年 12 月
5. 竣工年月		平成 6 年 12 月
6. 処理方式	受入供給設備	受入ホッパ、供給コンベヤ
	破碎圧縮設備	回転式、衝撃せん断併用型
		切断機
		破袋機
	搬送設備	振動コンベヤ、チェーンコンベヤ、ベルトコンベヤ
	選別設備	磁選機、粒度選別機、選別用送風機
		手選別コンベヤ
	再生設備	金属圧縮装置
貯留・搬出設備	ホッパ	
集じん設備	サイクロン	
	バグフィルタ	

表3 浸出水処理施設の概要

項目	概要
1. 施設名称	川内クリーンセンター一般廃棄物最終処分場
2. 所在地	鹿児島県薩摩川内市小倉町 5104 番地
3. 埋立面積	9,720m ²
4. 埋立容量	68,000m ³
5. 埋立構造	準好気性埋立方式
6. 浸出水処理能力	60m ³ /日
7. 着工年月	平成 4 年 12 月
8. 竣工年月	平成 6 年 12 月
9. 処理方式	沈砂調整＋前処理（カルシウム除去）＋生物処理（触媒曝気）＋凝集沈殿＋砂ろ過＋活性炭吸着＋消毒＋汚泥脱水処理

表4 資源ごみ処理施設の概要

項目		概要
1. 施設名称		川内クリーンセンター（資源ごみ処理施設）
2. 所在地		鹿児島県薩摩川内市小倉町 5104 番地
3. 施設規模	ペットボトル処理施設	1t/日（5 時間稼働）
	その他プラスチック処理施設	5t/日（5 時間稼働）
	白色トレイ処理施設	0.5t/日（5 時間稼働）
4. 着工年月	ペットボトル処理施設	平成 11 年 12 月
	その他プラスチック処理施設	平成 14 年 12 月
	白色トレイ処理施設	平成 14 年 12 月
5. 竣工年月	ペットボトル処理施設	平成 12 年 4 月
	その他プラスチック処理施設	平成 15 年 7 月
	白色トレイ処理施設	平成 15 年 7 月
6. 処理方式 （ペットボトル 処理施設）	受入供給設備	供給ホッパ付供給コンベヤ
	選別設備	手選別コンベヤ
		投入コンベヤ
	圧縮梱包設備	油圧駆動縦型一方締式減容機
		PP バンド全自動結束機
排出ローラコンベヤ		

項目		概要
7. 処理方式 (その他プラスチック処理施設)	受入供給設備	供給ホッパ付供給コンベヤ
	選別設備	手選別コンベヤ
		投入コンベヤ
	圧縮梱包設備	油圧式縦押圧縮減容機
		熱シール式包装機
		PPバンド熱溶着全自動結束機
排出コンベヤ		
8. 処理方式 (白色トレイ処理施設)	減容設備	熱風式
	脱臭設備	触媒燃焼式活性炭併用方式

(4) 事業者の業務内容

ア 基幹的設備改良工事

- (ア) 設計・施工業務
- (イ) 仮設工事
- (ウ) 安全衛生管理、その他施設機能の確保
- (エ) 試運転、性能確認試験業務
- (オ) 許認可申請業務
- (カ) 生活環境影響調査に必要な現況調査、予測評価等
- (キ) その他関係法令等の遵守

イ 管理運営業務

- (ア) 受付管理業務
- (イ) 運転管理業務
- (ウ) 維持管理業務
- (エ) 環境管理業務
- (オ) 情報管理業務
- (カ) 関連業務

3 事業者の選定方法

事業者の募集および選定にあたっては、総合評価一般競争入札方式により行った。

4 事業者選定までの経過

表5 事業者選定までの経緯

平成28年2月1日(月)	実施方針の公表
平成28年2月1日(月) ～2月12日(金)	実施方針に関する質問及び意見の受付
平成28年3月4日(金)	実施方針に関する質問及び意見への回答の公表
平成28年3月25日(金)	特定事業の選定及び公表
平成28年4月15日(金)	入札公告(入札説明書等の公表)
平成28年4月25日(月) ～4月26日(火)	質問の受付(第1回)
平成28年5月17日(火)	質問回答の公表(第1回)
平成28年5月31日(火)	参加表明書、参加資格審査申請書類受付
平成28年6月10日(金)	参加資格審査結果の通知
平成28年6月21日(火) ～6月22日(水)	質問の受付(第2回)
平成28年7月6日(水)	質問回答の公表(第2回)
平成28年8月1日(月)	提案書の受付(入札)
平成28年9月29日(木)	落札者の決定及び公表

5 「薩摩川内市一般廃棄物処理施設整備事業審査委員会」の設置

薩摩川内市(以下「本市」という。)は、事業者選定にあたり、学識経験者及び本市の職員で構成する「薩摩川内市一般廃棄物処理施設整備事業審査委員会(以下「審査委員会」という。)」を設置した。

審査委員会は、次の5名で構成される。

委員長	宮本 和明	東京都市大学 教授
委員	荒井 喜久雄	公益社団法人 全国都市清掃会議指導部長
委員	岩永 宏平	一般社団法人 日本環境衛生センター理事
委員	春田 修一	薩摩川内市 市民福祉部長
委員	田代 健一	薩摩川内市 総務部長

6 審査委員会の開催経過

表6 審査委員会の開催及び審議事項等

日付	主な審議事項
平成28年4月5日（火）	■第1回審査委員会 ・要求水準書について ・落札者決定基準について ・その他資料（入札説明書及び特定事業契約書（案））について
平成28年8月3日（水）	■第2回審査委員会 ・入札公告以降の経過報告について ・審査の進め方について
平成28年9月8日（木）	■第3回審査委員会 ・基礎審査確認結果の報告 ・入札価格以外の審査項目に関する審査
平成28年9月26日（月）	■第4回審査委員会 ・入札参加者へのヒアリング ・最終審査の実施 ・入札価格の確認及び総合評価による落札者の選定

7 審査の方法

審査の方法については、次のとおりとした。

（1）審査の手順及び方法

1）入札参加資格の確認審査

本市は、参加資格審査申請書類により、入札説明書に記載の入札参加者の備えるべき参加資格要件（以下「参加資格要件」という。）を満たしていることを確認する。資格不備の場合は、失格とする。

2）提案内容の審査

①提案内容の基礎審査

本市は、提案書に記載された内容が、落札者決定基準に示す基礎審査項目（表7参照）を満たしていることを確認する。基礎審査項目について1項目でも満たさないことが確認された場合は、失格とする。

表7 基礎審査項目

審査対象	基礎審査項目
共通事項	<ul style="list-style-type: none"> ・ 提案書全体について、同一事項に対する2通り以上の提案又は提案事項間の齟齬、矛盾等がないこと ・ 提案書全体について、様式集に従った構成（項目の構成、枚数制限等）となっていること
基幹的設備改良工事に関する提案書	<ul style="list-style-type: none"> ・ 当該提案に関連する各様式に示す項目に対する提案の内容が要求水準書等に反していないこと
管理運営業務に関する提案書	<ul style="list-style-type: none"> ・ 当該提案に関連する各様式に示す項目に対する提案の内容が要求水準書等に反していないこと
事業計画に関する提案書	<ul style="list-style-type: none"> ・ 当該提案に関連する各様式に示す項目に対する提案の内容が要求水準書等に反していないこと ・ リスク分担に関し、特定事業契約を構成する各契約書（案）で示したリスクの分担と齟齬がないこと
施設設計図書	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施設設計図書の内容が要求水準書等に反していないこと

②提案内容の加点審査（非価格要素）

本市は、提案書に記載された内容について、要求水準書その他入札説明書等に示す要件を超える部分について、「入札価格以外の審査項目、審査のポイント及び配点」（表9参照）に基づき、評価に応じて得点を付与する。

得点の付与にあたっては、入札価格以外の審査項目について、表9に示す審査項目毎に「入札価格以外の得点化方法」（表8参照）に示す5段階評価に基づき、各委員が個別に評価を行い、その平均値を当該入札参加者の得点とする。得点は、小数点第三位以下を四捨五入した値とする。

なお、加点審査における入札価格以外の得点（配点60点）が20点以下の場合は、失格とする。

表8 入札価格以外の得点化方法

評価	判断基準	得点化方法
A	特に優れている	配点×1.00
B	AとCの中間程度	配点×0.75
C	優れている	配点×0.50
D	CとEの中間程度	配点×0.25
E	当該評価項目において要求水準に反していないものの、優れているとは言い難い	配点×0.00

表9 入札価格以外の審査項目、審査のポイント及び配点

審査項目	審査のポイント	配点
1. 基幹的設備改良工事に関する事項		28点
①安定処理	<p>ア. 焼却施設において、廃棄物の安定処理に関する設備改良に関して優れた提案がなされているか。</p> <p>イ. その他施設において、廃棄物の安定処理に関する設備改良に関して優れた提案がなされているか。</p>	7点
②災害対応	<p>ア. 災害に対する施設の強靱化に関して優れた提案がなされているか。</p> <p>イ. 災害発生時の災害廃棄物受入を想定して、災害廃棄物の処理に資する設備改良に関して優れた提案がなされているか。</p>	5点
③施工計画	<p>ア. ごみ処理を継続しながらの工事が円滑となる施工計画に関して優れた提案がなされているか。</p> <p>イ. 工事中の環境対策に関して優れた提案がなされているか。</p>	5点
④安全対策	<p>ア. 基幹的設備改良工事期間中の安全確保に関して優れた提案がなされているか。</p> <p>イ. 基幹的設備改良工事後の安全確保の向上を目的とした改良工事内容に関して優れた提案がなされているか。</p>	4点
⑤環境対策	<p>ア. 焼却施設及びその他施設での二酸化炭素排出量の削減に関する優れた提案がなされているか。</p> <p>イ. 室内環境等の作業環境改善に関する優れた提案がなされているか。</p>	7点

審査項目	審査のポイント	配点
2. 管理運営業務に関する事項		24点
①管理運営体制	<p>ア. 平常時の本市への連絡体制に関して優れた提案がなされているか。</p> <p>イ. 緊急時の本市への連絡体制に関して優れた提案がなされているか。</p> <p>ウ. 管理運営上の安全対策における体制・対策等に関して優れた提案がなされているか。</p>	4点
②受付管理業務	<p>ア. 本施設の受入禁止物の確認等に関して優れた提案がなされているか。</p> <p>イ. 特に直接搬入車両への案内・指示に関して優れた提案がなされているか。</p>	4点
③運転管理業務	<p>ア. 公害防止基準を確実に遵守するための運転管理値等の設定等に関する優れた提案がなされているか。</p> <p>イ. 二酸化炭素排出量削減（省エネルギー等）を考慮した施設運転計画の考え方に関して優れた提案がなされているか。</p>	4点
④維持管理業務	<p>ア. 管理運営業務期間における適切で効率的な点検・検査計画、補修・更新計画に関する優れた提案がなされているか。</p> <p>イ. 災害時・緊急時を含めた調達計画、点検・検査計画、補修・更新計画に関する優れた提案がなされているか。</p>	4点
⑤環境管理業務	<p>ア. 環境保全計画に関する優れた提案がなされているか。</p> <p>イ. 作業環境保全計画に関する優れた提案がなされているか。</p>	4点
⑥関連業務・その他	<p>ア. 見学者対応・住民対応に関して優れた提案がなされているか。</p> <p>イ. 施設の地域周辺住民との円滑な関係構築に基づく運営に関して優れた提案がなされているか。</p>	4点

審査項目	審査のポイント	配点
3. 事業計画に関する事項		8点
①事業実施体制、長期収支計画の安定性	<p>ア. 長期的、安定的な管理運営のための業務実施体制（本事業における代表企業及び構成員の役割や、これまでの実績に応じた業務実施体制、SPC内で迅速な意思決定が確保される体制など）に関して優れた提案がなされているか。</p> <p>イ. SPCの長期収支計画の安定化方策として優れた提案がなされているか。</p> <p>ウ. SPCの経営悪化時の対応策として優れた提案がなされているか。</p>	3点
②リスク管理方針	<p>ア. リスク管理の基本的な考え方に関して優れた提案がなされているか。</p> <p>イ. 本事業に伴うリスクの認識と対応策（リスクの内容、負担者、保険活用等）に関して優れた提案がなされているか。</p>	2点
③地域や社会への貢献	<p>ア. 本事業における地元事業者（薩摩川内市を本店所在地とする企業等）の活用について優れた提案がなされているか。</p> <p>イ. 本事業における地元人材（薩摩川内市内に在住している者）の活用について優れた提案がなされているか。</p> <p>ウ. ごみの減量化・資源化など循環型社会の推進への自主的な取り組みに関して優れた提案がなされているか。</p>	3点

3) 入札価格の得点化方法

入札価格については、次の算定式により得点を算出し付与する。

(算定式)
入札価格得点 = $\frac{\text{最低入札価格}}{\text{入札価格}} \times 40 \text{点}$

- ①入札参加者の中で、最低の入札価格となった提案に対し、価格に関する配点の満点を付与する。
- ②他の入札参加者の提案については、最低入札価格との比率により算出する。得点は小数点第三位以下を四捨五入した値とする。

4) 総合評価値の算定方法

「入札価格以外の得点化方法」及び「入札価格の得点化方法」により算定した入札参加者の得点について、次の算定式により、総合評価値を算出する。

(算定式)
当該入札参加者の総合評価値 = 非価格点 + 価格点

8 審査結果

(1) 参加資格審査

平成 28 年 4 月 15 日に入札公告を行い、平成 28 年 5 月 31 日に参加表明書及び参加資格審査申請書類を受け付けたところ、表 10 に示す 2 グループから入札参加の申請があった。

本市において参加資格審査を行い、入札参加資格を有することを確認し、平成 28 年 6 月 10 日に代表企業に対し入札参加資格確認を書面にて通知した。

なお、当該入札参加者には、提案書作成にあたって、表 10 に示す提案書番号を用いるよう通知した。したがって、審査委員会は具体的な企業名を知ることなく加点審査を行った。

提案書番号は「甌島グループ」及び「藺牟田池グループ」とした。

表 10 入札参加者一覧表

提案書番号	甌島グループ	藺牟田池グループ
グループ名	三機化工建設株式会社グループ	協和エクシオグループ
代表企業	三機化工建設株式会社	株式会社協和エクシオ
構成企業	株式会社植村組	南国殖産株式会社 株式会社日本管財環境サービス

(2) 基礎審査

平成 28 年 8 月 1 日に 2 グループから提案書の提出があった。本市が基礎審査を行ったところ、2 グループとも基礎審査の項目を満たしていることを確認した。この結果を平成 28 年 9 月 8 日の審査委員会に報告し、委員会の了承を得た。

(3) 加点審査

① 提案内容の加点審査

審査委員会は、平成 28 年 9 月 26 日に 2 グループの提案書について、落札者決定基準に基づき入札価格以外の審査項目について加点審査を行った。審査結果は、「加点審査結果一覧表（非価格点）」（表 1 1 参照）に示すとおりであり、2 グループの提案について審査委員会が評価した事項を別紙 1 に示す。

表 1 1 加点審査結果一覧表（非価格点）

審査項目	配点	三機化工建設 株式会社	株式会社協和 エクシオ
		グループ 得点	グループ 得点
1. 基幹的設備改良工事に関する事項	28点	19.65点	15.10点
①安定処理	7点	5.60点	3.15点
②災害対応	5点	3.75点	2.75点
③施工計画	5点	3.50点	2.25点
④安全対策	4点	2.60点	2.40点
⑤環境対策	7点	4.20点	4.55点
2. 管理運營業務に関する事項	24点	15.40点	13.00点
①管理運営体制	4点	2.80点	2.00点
②受付管理業務	4点	2.80点	2.20点
③運転管理業務	4点	2.20点	2.80点
④維持管理業務	4点	2.40点	1.80点
⑤環境管理業務	4点	2.40点	2.00点
⑥関連業務・その他	4点	2.80点	2.20点
3. 事業計画に関する事項	8点	5.70点	4.80点
①事業実施体制、長期収支計画の安定性	3点	2.25点	1.50点
②リスク管理方針	2点	1.20点	1.20点
③地域や社会への貢献	3点	2.25点	2.10点
提案内容審査点合計	60点	40.75点	32.90点

②入札価格の加点審査

本市は、平成 28 年 9 月 26 日の審査委員会と同日に、審査委員会による入札価格以外の審査が終了した後、別室で 2 グループ立ち会いのもと入札書の開札を行い、その結果を審査委員会へ報告した。2 グループの入札価格及び価格点は「入札価格及び価格点」（表 1 2 参照）のとおりであった。

表 1 2 入札価格及び価格点

	三機化工建設株式会社 グループ	協和エクシオグループ
入札価格	10,750,000,000 円	11,679,000,000 円
価格点	40.00 点	36.82 点

(4) 落札者の選定

審査委員会では、加点審査における各項目に対する得点の合計値を総合評価値とし、三機化工建設株式会社グループを落札者に選定した。

表 1 3 総合評価値

	三機化工建設株式会社 グループ	協和エクシオグループ
非価格要素点	40.75 点	32.90 点
価格点	40.00 点	36.82 点
合計（総合評価値）	80.75 点	69.72 点

9 落札者の決定

市は、審査委員会が選定した結果を踏まえ、平成28年9月29日に三機化工建設株式会社グループを落札者として決定・公表した。

表 1 4 落札者

三機化工建設株式会社グループ	
代表企業	三機化工建設株式会社
プラント整備企業	三機化工建設株式会社
建築整備企業	株式会社植村組
運転管理企業	三機化工建設株式会社
維持管理企業	三機化工建設株式会社

10 審査講評

別紙2に審査委員会の審査講評を示す。

11 落札者の事業計画に基づく財政支出の削減効果

落札者の落札価格に基づき、本事業をDBO事業として実施する場合の本市の財政支出と、本市が直接事業を実施する場合の財政支出の比較を行った結果、現在価値換算で約17.6%の削減が見込まれるとともに、落札者の提案により、事業期間を通じて良質な公共サービスを提供することが期待できる。

表 1 5 審査委員会が評価した事項

審査項目(中項目別)	評価
1. 基幹的設備改良工事に関する事項	
①安定処理	
ア. 焼却施設において、廃棄物の安定処理に関する設備改良に関して優れた提案がなされているか。	<ul style="list-style-type: none"> 各グループとも、焼却施設における安定燃焼に関する優れた提案があった点を評価した。
イ. その他施設において、廃棄物の安定処理に関する設備改良に関して優れた提案がなされているか。	<ul style="list-style-type: none"> 各グループとも、粗大ごみ処理施設における安全に配慮した設備改良に関する優れた提案があった点を評価した。 甌島グループについては、資源ごみ処理施設及び浸出水処理施設の安定処理に関する優れた提案があった点を評価した。
②災害対応	
ア. 災害に対する施設の強靱化に関して優れた提案がなされているか。	<ul style="list-style-type: none"> 各グループとも、災害時のごみの受入に配慮した設備改良に関する優れた提案があった点を評価した。 甌島グループについては、浸出水処理施設も含めた施設の強靱化、災害時のごみの受入に関する優れた提案があった点を評価した。
イ. 災害発生時の災害廃棄物受入を想定して、災害廃棄物の処理に資する設備改良に関して優れた提案がなされているか。	<ul style="list-style-type: none"> 各グループとも、災害廃棄物の処理に資する設備改良に関する優れた提案があった点を評価した。
③施工計画	
ア. ごみ処理を継続しながらの工事が円滑となる施工計画に関して優れた提案がなされているか。	<ul style="list-style-type: none"> 各グループとも、ごみの搬入等に配慮した工事工程に関する優れた提案があった点を評価した。
イ. 工事中の環境対策に関して優れた提案がなされているか。	<ul style="list-style-type: none"> 甌島グループについては、周辺住民に配慮した環境対策に関する優れた提案があった点を評価した。
④安全対策	
ア. 基幹的設備改良工事期間中の安全確保に関して優れた提案がなされているか。	<ul style="list-style-type: none"> 各グループとも、本施設の管理運営に配慮した基幹的設備改良工事期間中の安全確保に関する優れた提案があった点を評価した。
イ. 基幹的設備改良工事後の安全確保の向上を目的とした改良工事内容に関して優れた提案がなされているか。	<ul style="list-style-type: none"> 各グループとも、本施設の火災防止に関する優れた提案があった点を評価した。 甌島グループについては、直接搬入車両の安全確保に関する優れた提案があった点を評価した。 藪牟田池グループについては、焼却施設の安全対策に関する優れた提案があった点を評価した。
⑤環境対策	
ア. 焼却施設及びその他施設での二酸化炭素排出量の削減に関する優れた提案がなされているか。	<ul style="list-style-type: none"> 各グループとも、基幹的設備改良において、現状に対する二酸化炭素排出量の具体的かつ効果的な削減対策に関する優れた提案があった点を評価した。

審査項目(中項目別)	評価
イ. 室内環境等の作業環境改善に関する優れた提案がなされているか。	・ 各グループとも、具体的な作業環境の改善に関する提案があった点を評価した。

審査項目(中項目別)	評価
2. 管理運営業務に関する事項	
①管理運営体制	
ア. 平常時の本市への連絡体制に関して優れた提案がなされているか。	<ul style="list-style-type: none"> 各グループとも、本市との綿密な連絡体制の構築に関する優れた提案があった点を評価した。
イ. 緊急時の本市への連絡体制に関して優れた提案がなされているか。	<ul style="list-style-type: none"> 甌島グループについては、緊急時に本市に迅速に連絡を行える方法に関する優れた提案があった点を評価した。
ウ. 管理運営上の安全対策における体制・対策等に関して優れた提案がなされているか。	<ul style="list-style-type: none"> 各グループとも、管理運営に支障の無い安全に配慮した体制・対策に関する優れた提案があった点を評価した。
②受付管理業務	
ア. 本施設の受入禁止物の確認等に関して優れた提案がなされているか。	<ul style="list-style-type: none"> 各グループとも、本施設の受入禁止物の確認及び搬入防止対策に関する優れた提案があった点を評価した。
イ. 特に直接搬入車両への案内・指示に関して優れた提案がなされているか。	<ul style="list-style-type: none"> 甌島グループについては、直接搬入者に対する施設職員の対応力向上に関する優れた提案があった点を評価した。
③運転管理業務	
ア. 公害防止基準を確実に遵守するための運転管理値等の設定等に関する優れた提案がなされているか。	<ul style="list-style-type: none"> 各グループとも、公害防止基準を確実に遵守するための運転管理値等の設定に関する優れた提案があった点を評価した。 藺牟田池グループについては、運転管理における具体的な監視・確認方法に関する優れた提案があった点を評価した。
イ. 二酸化炭素排出量削減(省エネルギー等)を考慮した施設運転計画の考え方に関して優れた提案がなされているか。	<ul style="list-style-type: none"> 甌島グループについては、現状よりも二酸化炭素排出量を削減する具体的な運転計画に関する優れた提案があった点を評価した。
④維持管理業務	
ア. 管理運営業務期間における適切で効率的な点検・検査計画、補修・更新計画に関する優れた提案がなされているか。	<ul style="list-style-type: none"> 甌島グループについては、効果的な日常点検作業等の実施に配慮した優れた提案があった点を評価した。
イ. 災害時・緊急時を含めた調達計画、点検・検査計画、補修・更新計画に関する優れた提案がなされているか。	<ul style="list-style-type: none"> 各グループとも、災害時・緊急時の資材等の手配に関する優れた提案があった点を評価した。
⑤環境管理業務	
ア. 環境保全計画に関する優れた提案がなされているか。	<ul style="list-style-type: none"> 甌島グループについては、環境保全に配慮した運転監視に関する優れた提案があった点を評価した。 藺牟田池グループについては、現状を上回る環境保全計画に関する優れた提案があった点を評価した。

審査項目(中項目別)	評価
イ. 作業環境保全計画に関する優れた提案がなされているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 甌島グループについては、従業員が作業環境を改善するための仕組みに関する優れた提案があった点を評価した。
⑥関連業務・その他	
ア. 見学者対応・住民対応に関して優れた提案がなされているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 甌島グループについては、幅広い見学者対応、効果的な住民対応に関する優れた提案があった点を評価した。
イ. 施設の地域周辺住民との円滑な関係構築に基づく運営に関して優れた提案がなされているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各グループとも、地域活動への参加等、積極的な地域交流に関する優れた提案があった点を評価した。
3. 事業計画に関する事項	
①事業実施体制、長期収支計画の安定性	
ア. 長期的、安定的な管理運営のための業務実施体制(本事業における代表企業及び構成員の役割や、これまでの実績に応じた業務実施体制、SPC内で迅速な意思決定が確保される体制など)に関して優れた提案がなされているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各グループとも、豊富な実績に応じて代表企業及び構成員が適切に配置された業務実施体制に関する優れた提案があった点を評価した。 ・ 甌島グループについては、代表企業のノウハウに基づいた高品質なサービス提供体制に関する優れた提案があった点を評価した。
イ. SPCの長期収支計画の安定化方策として優れた提案がなされているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各グループとも、SPCの長期収支計画の安定化確保のための優れた提案があった点を評価した。 ・ 甌島グループについては、突発的支出に対応するための具体的な資金確保方策に関する提案があった点を評価した。 ・ 藺牟田池グループについては、SPCの長期収支計画を確実に安定化するための代表企業の役割に関する具体的な提案があった点を評価した。
ウ. SPCの経営悪化時の対応策として優れた提案がなされているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各グループとも、SPCの経営悪化時と対応策に関する優れた提案があった点を評価した。
②リスク管理方針	
ア. リスク管理の基本的な考え方に関して優れた提案がなされているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各グループとも、長期的、安定的な管理運営のためのリスク管理に関する優れた提案があった点を評価した。
イ. 本事業に伴うリスクの認識と対応策(リスクの内容、負担者、保険活用等)に関して優れた提案がなされているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各グループとも、各業務段階における具体的なリスク管理の提示及び効果的な保険付保に関する提案があった点を評価した。
③地域や社会への貢献	
ア. 本事業における地元事業者(薩摩川内市を本店所在地とする企業等)の活用について優れた提案がなされているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各グループとも、地元事業者の活用に関する優れた提案があった点を評価した。 ・ 甌島グループについては、地元事業者への発注に関する具体的な提案があった点を評価した。

審査項目(中項目別)	評価
イ. 本事業における地元人材(薩摩川内市内に在住している者)の活用について優れた提案がなされているか。	<ul style="list-style-type: none"> 各グループとも、地元人材の活用に関する優れた提案があった点を評価した。
ウ. ごみの減量化・資源化など循環型社会の推進への自主的な取り組みに関して優れた提案がなされているか。	<ul style="list-style-type: none"> 各グループとも、循環型社会の推進への自主的な取り組みに関する優れた提案があった点を評価した。

川内クリーンセンター基幹的設備改良事業

審査講評

本事業は、焼却施設、粗大ごみ処理施設、浸出水処理施設及び資源ごみ処理施設から構成される川内クリーンセンター（以下「本施設」という。）について、基幹的設備改良工事を行うことにより、本施設の延命化を図るとともに、23年間の管理運営業務を長期包括的に委託することで、本施設にかかるライフサイクルコストの削減と、安全で安定した廃棄物の中間処理の実現を目的とするものである。

本事業へ多くの企業から関心が寄せられたなかで、最終的に2グループからの提案となったが、いずれの提案も独自の技術やノウハウが随所に組み込まれており、本市の期待に応えるものであった。このような優れた提案をいただいた2グループに対して敬意を表するとともに、深く感謝を申し上げる。

薩摩川内市一般廃棄物処理施設整備事業審査委員会では、あらかじめ公表した落札者決定基準に則り、厳正かつ公正に審査を行った結果、三機化工建設株式会社グループを落札者として選定した。

今後、三機化工建設株式会社グループは本市と特定事業契約を締結し、長期間にわたり事業が実施されることとなる。

まず、本市と三機化工建設株式会社グループは、本事業が本市において極めて重要な位置付けを担うものであることを再度認識し、官民の対等なパートナーシップ精神に基づき、揺るぎない信頼関係を構築しつつ緊密な連携のもと、本事業の円滑な推進に努めていただきたい。

なお、本事業をより良いものとするため、三機化工建設株式会社グループに対し、次の点に配慮し、本事業を実施していただきたい。

- ・ 施設を稼働しながら基幹的設備改良工事を実施する本事業の特性を踏まえ、確実に安全を確保されたい。また、長期的に施設を管理運営していく中で、設備・機器等についても積極的な安全性の向上に努め、プラントとして安定した処理機能を発揮されたい。
- ・ 基幹的設備改良工事及び管理運営の実施に際しては、環境へ十分配慮し、自主規制値等を遵守されたい。
- ・ 地元雇用、地元発注について、提案内容を履行するとともに、より一層の拡大に努められたい。

平成28年11月18日

薩摩川内市一般廃棄物処理施設整備事業審査委員会
委員長 宮本 和明